

## 2018年度新入生アンケート調査結果報告

法政大学への満足度は70.6%、入学学部への満足度は66.9%。近年は約7割で推移。

法政大学及び入学学部について、「就職につよい」と感じる学生が増加傾向。

大学在学中の目標意識について、「資格試験・公務員試験などに合格する」「スポーツ・サークル活動に力を入れる」を重要と思う学生がやや減少傾向。

法政大学を勧めたいと思う新入生は57.2%。近年は約6割で推移。

### <調査概要>

#### □ 調査の方法（2018年度）

調査対象 2018年度学部新入生。但し休学者を除く。

調査時期 2018年6月上旬～7月上旬

調査方法 調査票を用いた無記名式による授業内での集合調査。

#### □ 年度別回収状況

年度	対象数	回答数	回収率
2018	6,706	5,504	82.1%
2017	7,225	5,899	81.6%
2016	7,774	6,362	81.8%
2015	6,444	4,942	76.7%
2014	6,805	5,526	81.2%
2013	6,316	5,175	81.9%
2012	6,197	4,122	66.5%

※2013年度以降は全学部で授業内集合調査法により実施しているが、2012年度のみ、15学部中12学部が授業内集合調査法、3学部（社会・経営・情報科学）が郵送法による実施であった。

#### □ グラフ参照における共通注意事項

○端数処理の関係上、肯定的回答の合計と内訳が一致しないことがある。

○各設問に対し、2012～2014年度は「わからない」の回答項目を設置していたが、2015年度より廃止した。

○2012年度のみ、2種類の調査法を用いた集計結果である（年度別回収状況 注釈参照）。

## <調査結果>

### 1 法政大学および卒業学部に対する満足度

図 1.1 および図 1.2 は、「現時点で、法政大学および入学学部に対してどの程度満足していますか」との質問に対する回答結果です。

2018年度は、法政大学に対する満足度の肯定的回答（「満足している」＋「やや満足している」）は70.6%、入学学部に対する満足度の肯定的回答は67.5%でした。経年推移を見ると、前者は約70%、後者は約66%前後で推移しています。

図 1.1 法政大学に対する満足度（経年推移）

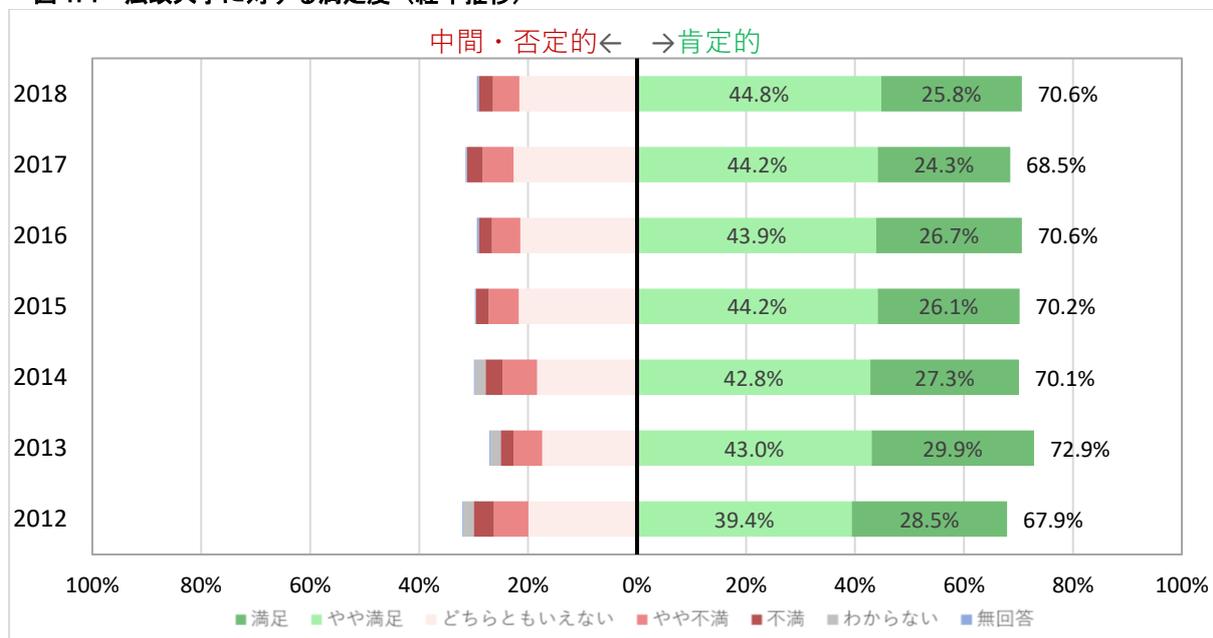
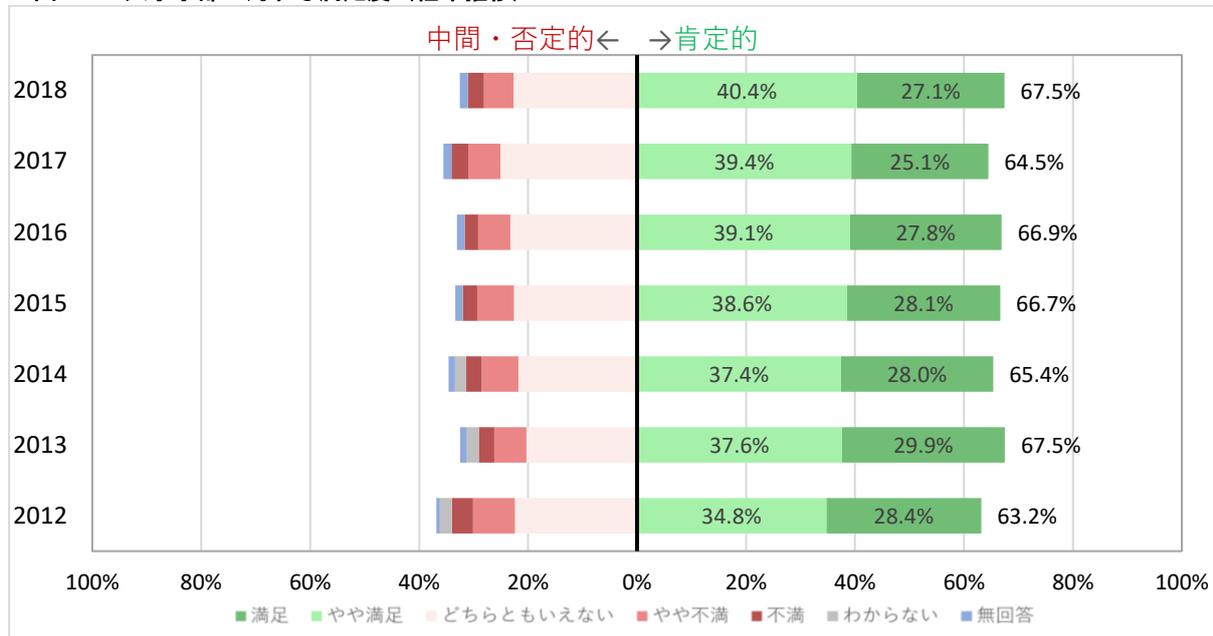


図 1.2 入学学部に対する満足度（経年推移）



## 2 法政大学および入学学部について

図 2.1 から図 2.9 は、「現時点で、法政大学（および入学学部）についてどのように感じていますか」との質問に対する回答の集計結果です。①「理念や校風に魅力がある」、②「教授や講師に魅力的な人がいる」、③「授業に関心が持てる」、④「授業の理解が難しい」、⑤「就職につよい」、⑥「図書館などの学習環境が充実している」、⑦「キャンパスがきれいである」、⑧「クラブやサークル活動が充実している」の 8 項目について質問しました。

2018 年度の肯定的回答（「そう思う」＋「いくらかそう思う」）は、「図書館などの学習環境が充実」が 74.6%と最も高く、「キャンパスがきれい」「クラブやサークル活動が充実」が 6 割以上、「授業に関心が持てる」「教授や講師に魅力的な人がいる」「理念や校風に魅力がある」が 5 割以上と続いています。経年推移を見ると、「理念や校風に魅力がある」「教授や講師に魅力的な人がいる」「授業に関心が持てる」などの項目はあまり変化が見られないものの、「就職につよい」「キャンパスがきれい」は肯定的回答が増加傾向にあります。

図 2.1 法政大学および入学学部について（2018 年度）

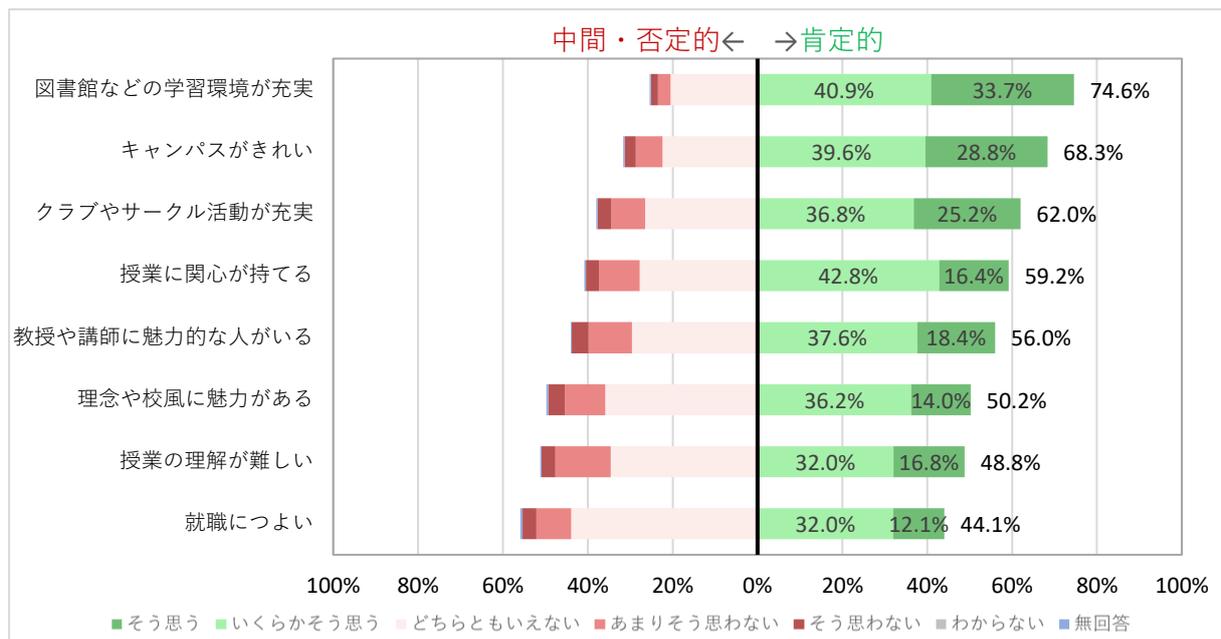


図 2.2 理念や校風に魅力がある（経年推移）

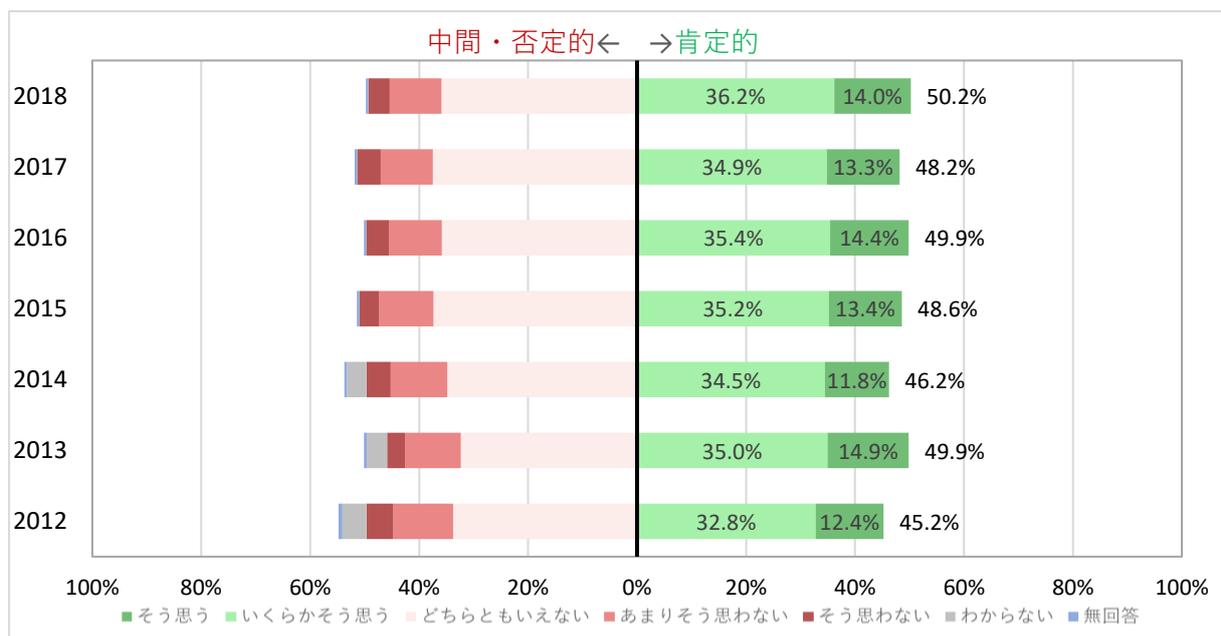


図 2.3 教授や講師に魅力的な人がいる（経年推移）

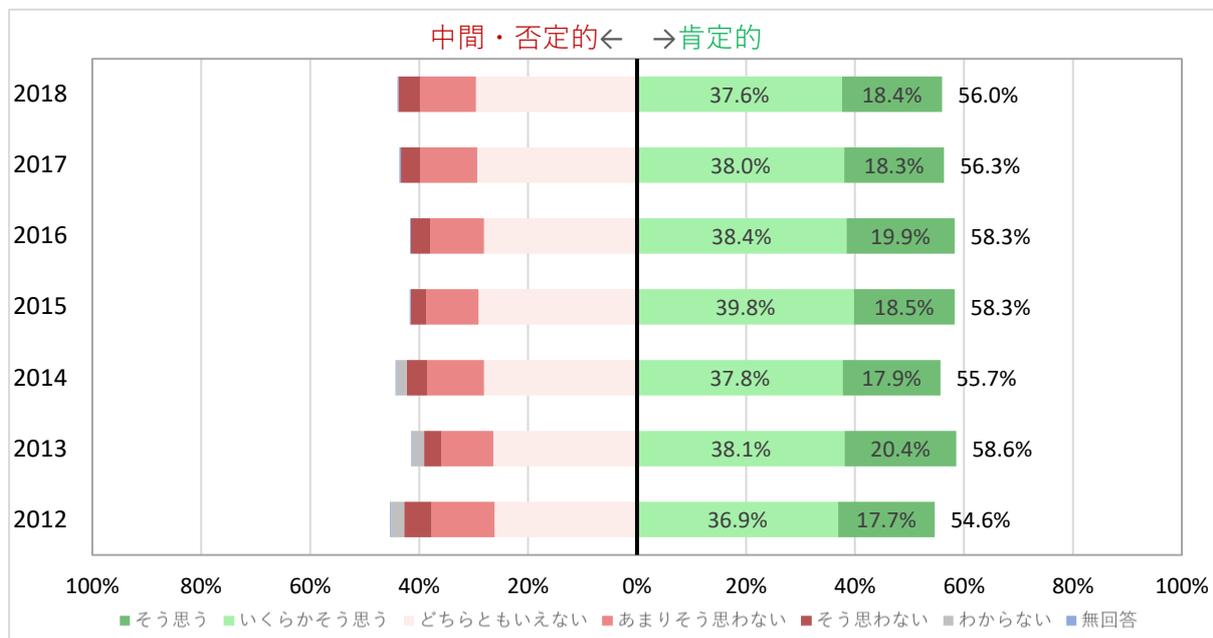


図 2.4 授業に関心が持てる（経年推移）

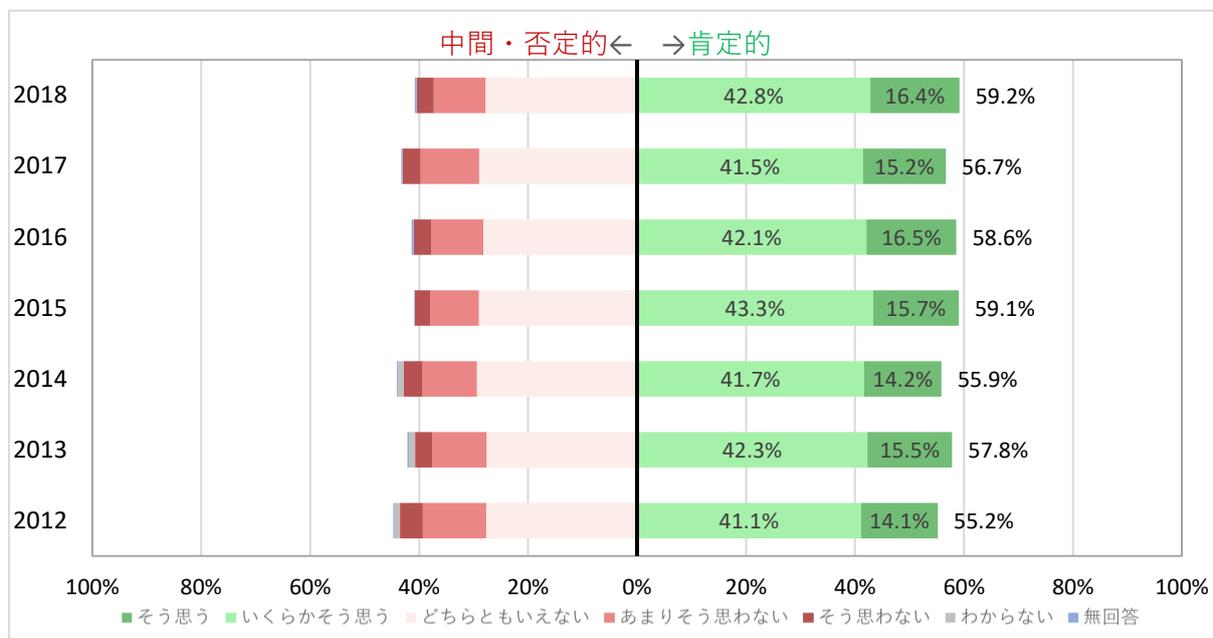


図 2.5 授業の理解が難しい（経年推移）

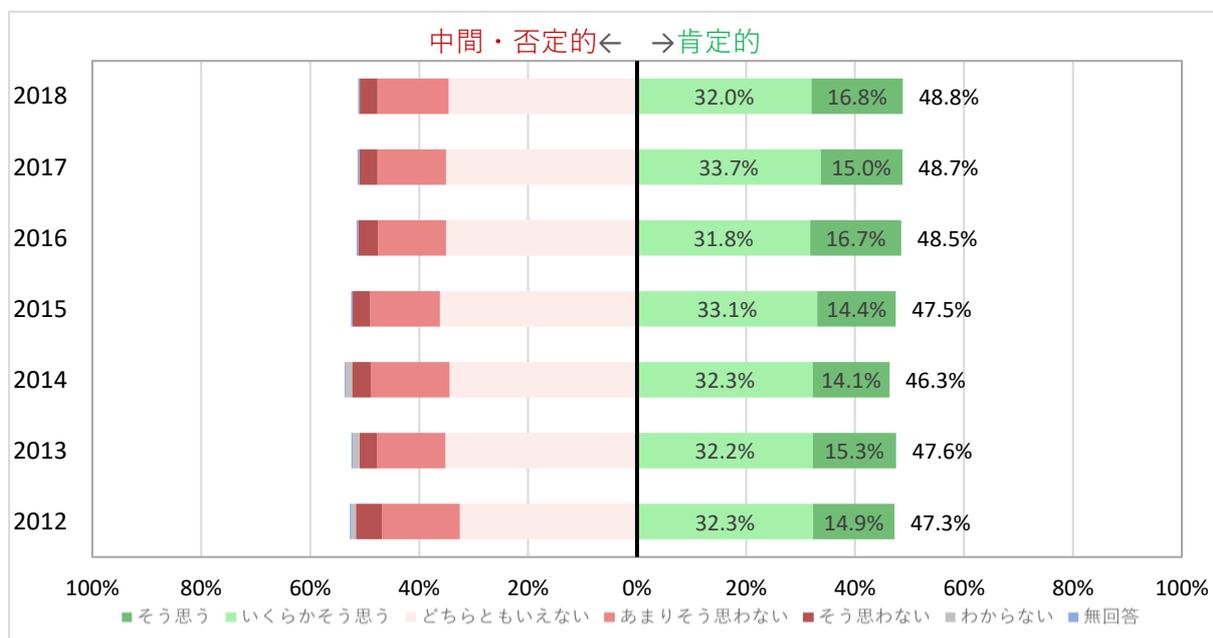


図 2.6 就職につよい (経年推移)

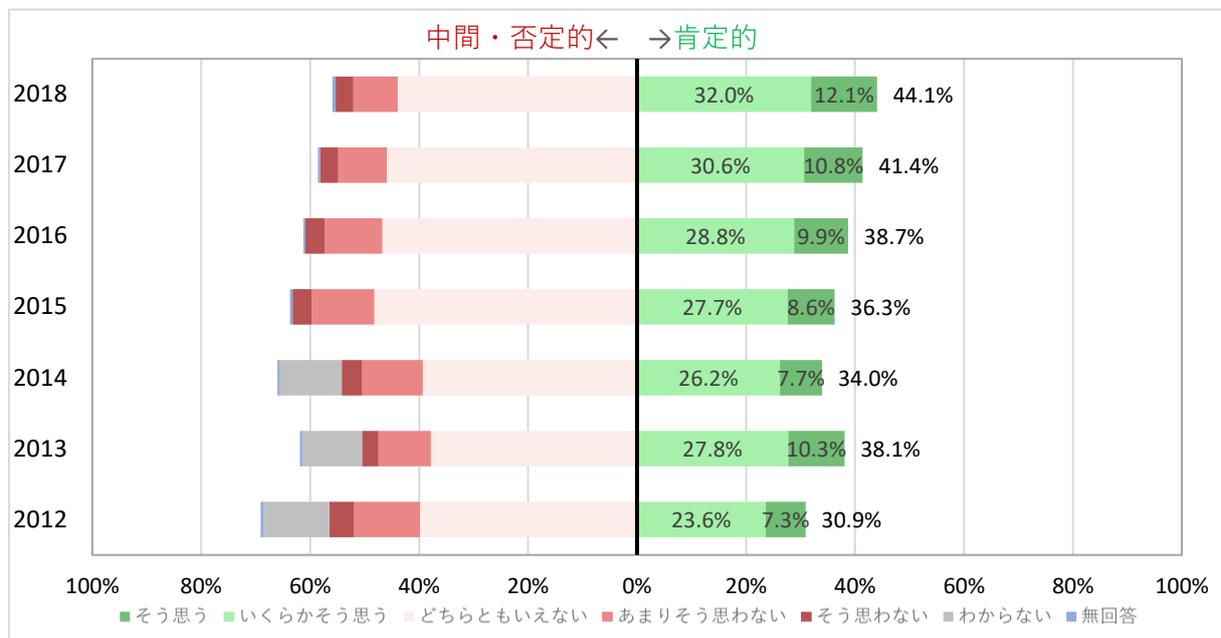


図 2.7 図書館など学習環境が充実している (経年推移)

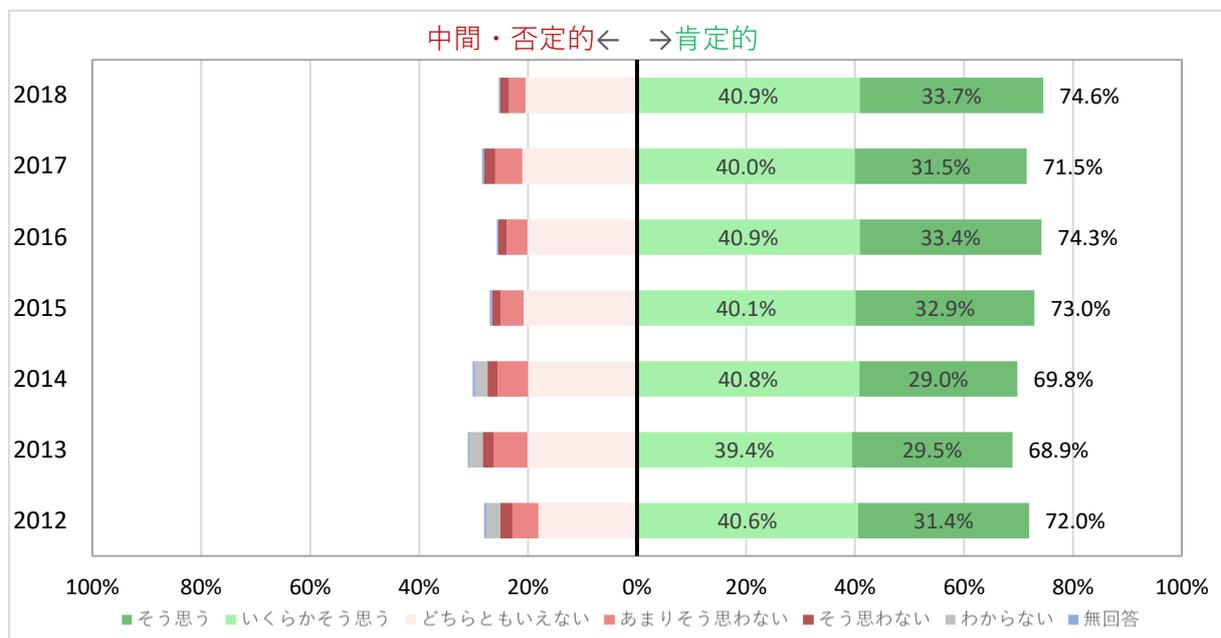


図 2.8 キャンパスがきれいである (全学：経年推移)

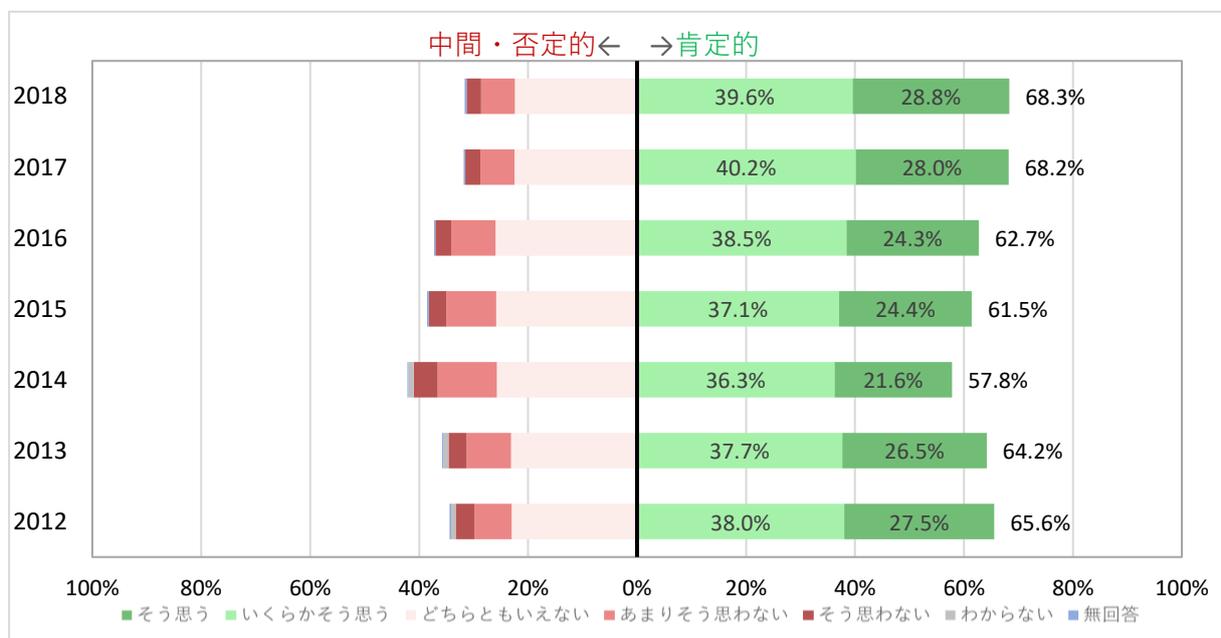
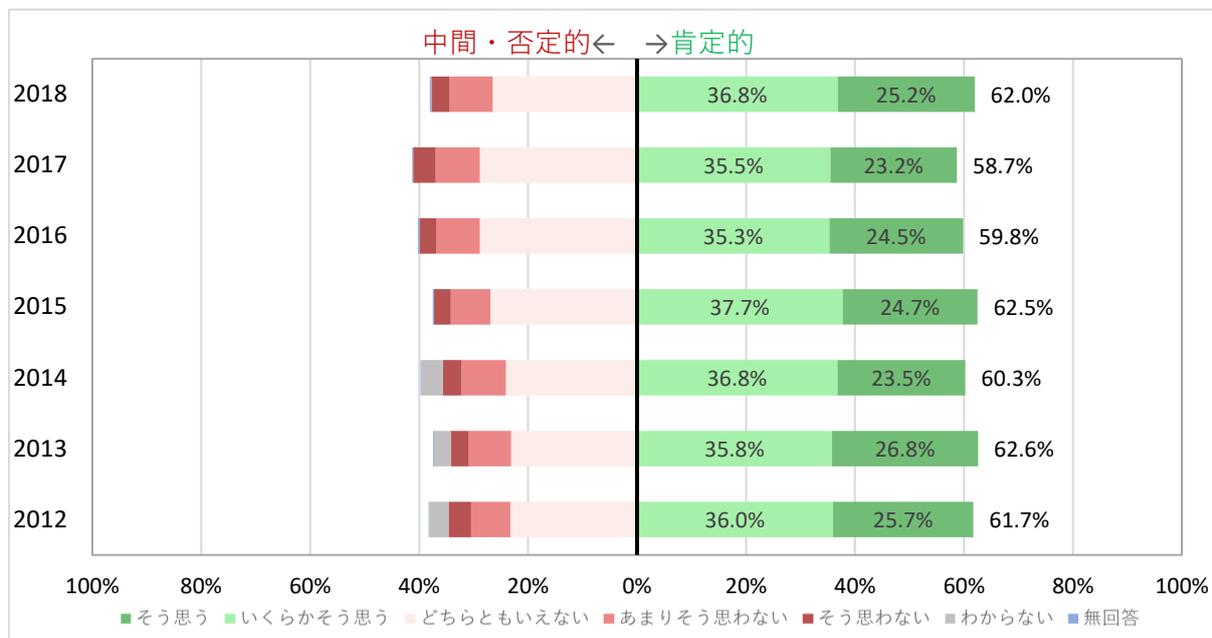


図 2.9 クラブやサークル活動が充実している（経年推移）



### 3 大学在学中の目標

図 3.1 から図 3.8 は、「大学在学中の目標として、どのようなことが重要ですか」との質問に対する回答結果です。①将来の仕事に役立つ知識を身につける、②資格試験・公務員試験などに合格する、③専門分野の知識・理解を深める、④広い教養・ものの見方を身につける、⑤有意義な人間関係を築く、⑥社会人になるまでの時間を楽しむ、⑦スポーツ・サークル活動に力を入れる、の 7 項目について質問しました。

2018 年度の肯定的回答（「重要である」＋「いづらか重要である」）は、「将来の仕事に役立つ知識を身につける」が 89.2%で最も高く、「広い教養・ものの見方を身につける」「有意義な人間関係を築く」「専門分野の知識・理解を深める」「社会人になるまでの時間を楽しむ」が 8 割以上と続いています。経年推移を見ると、「将来の仕事に役立つ知識を身につける」「広い教養・ものの見方を身につける」などの項目はあまり変化が見られないものの、「資格試験・公務員試験などに合格する」「スポーツ・サークル活動に力を入れる」は肯定的回答がやや減少傾向にあります。

図 3.1 大学在学中の目標（2018 年度）

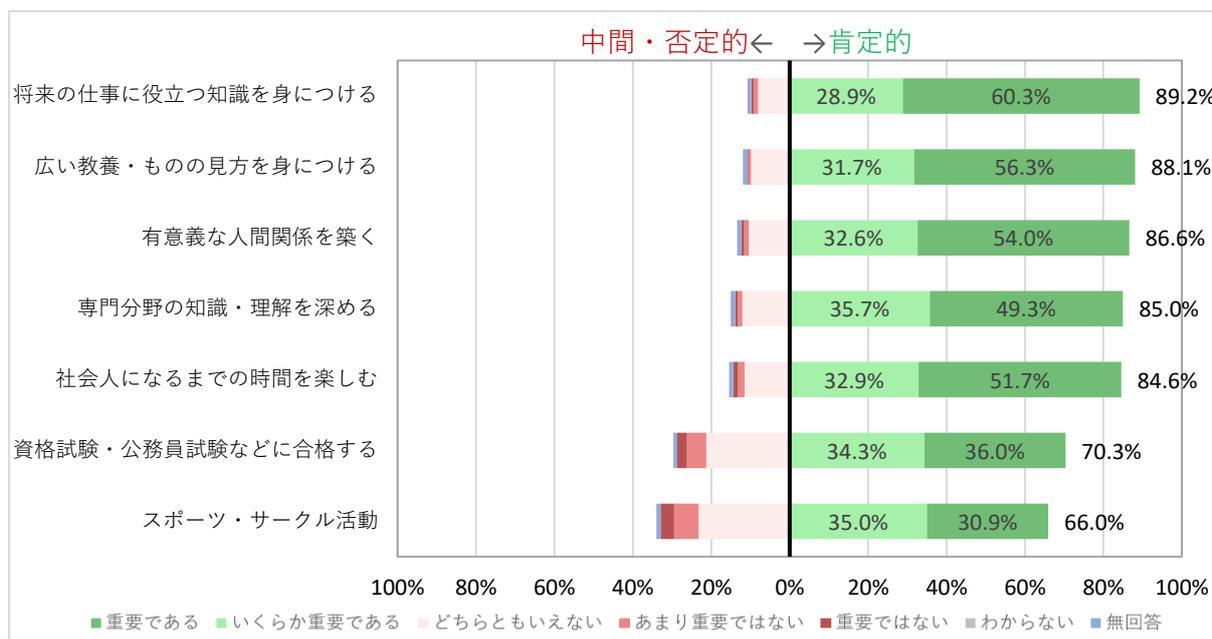


図 3.2 将来の仕事に役立つ知識を身につける（経年推移）

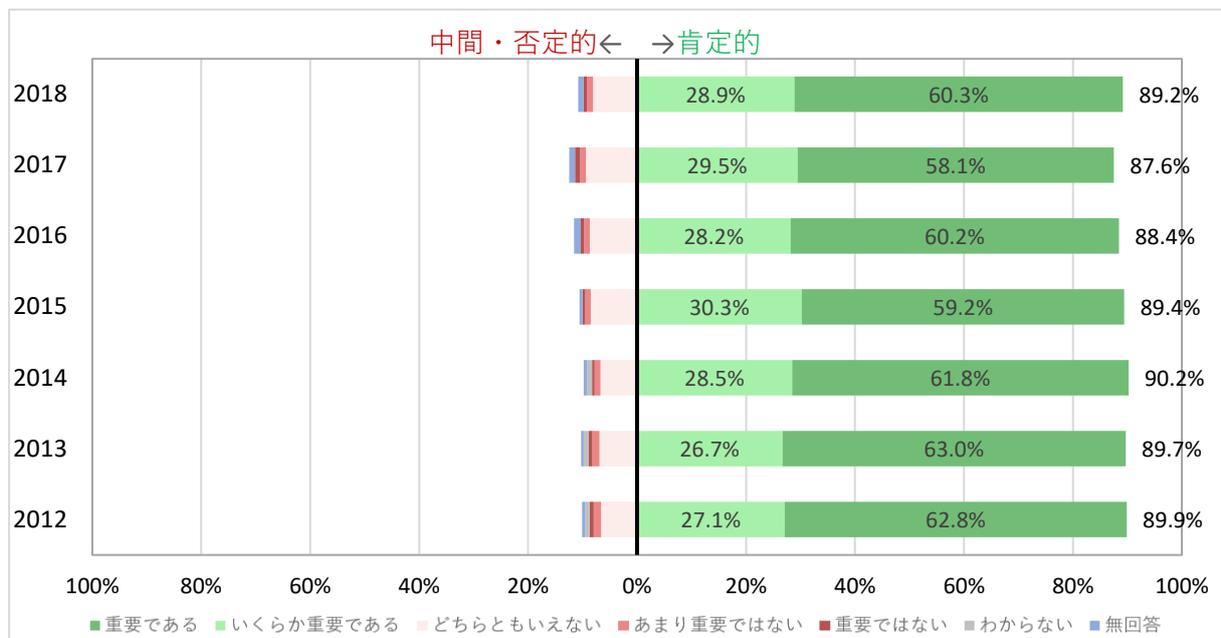


図 3.3 資格試験・公務員試験などに合格する（経年推移）

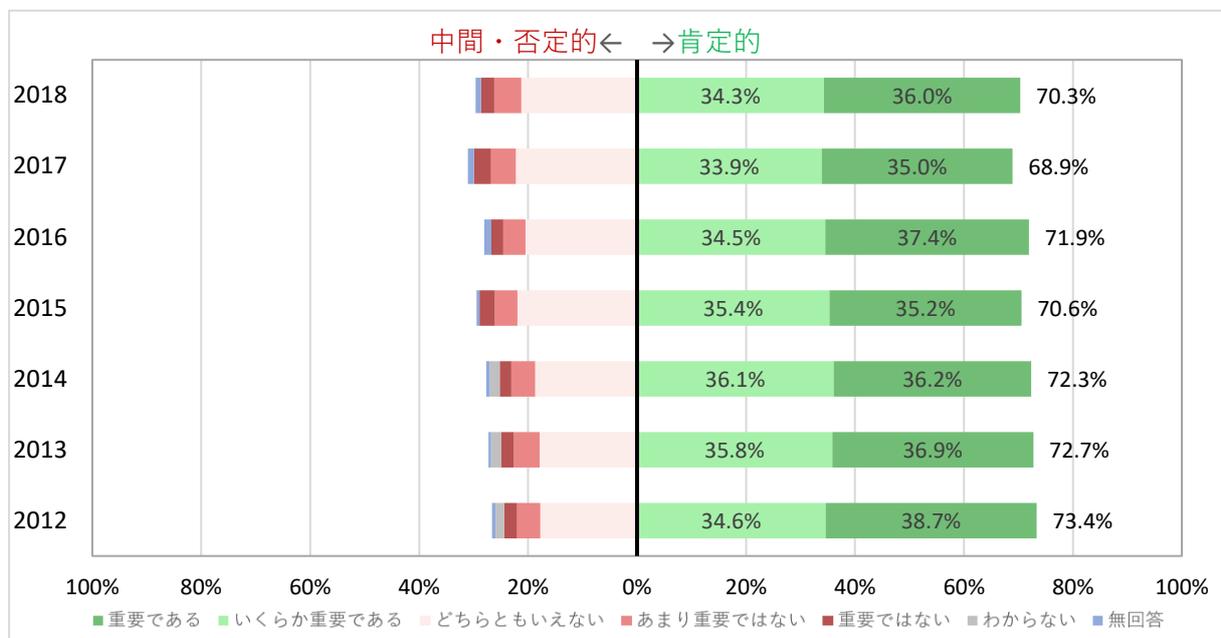


図 3.4 専門分野の知識・理解を深める（経年推移）

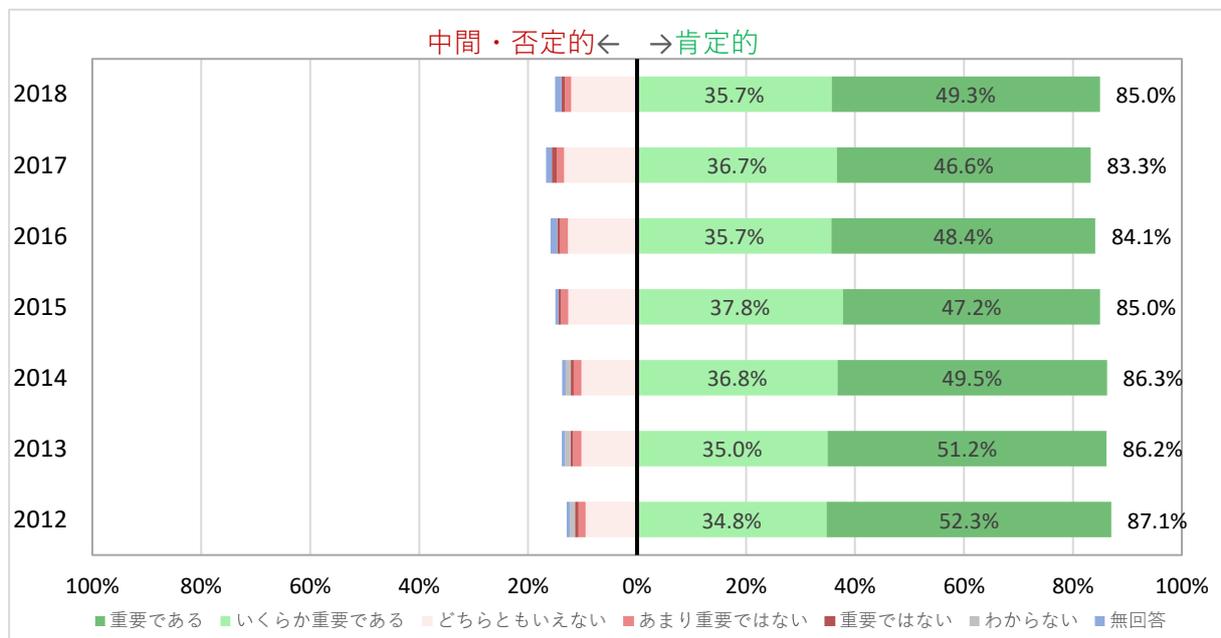


図 3.5 広い教養・ものの見方を身につける（経年推移）

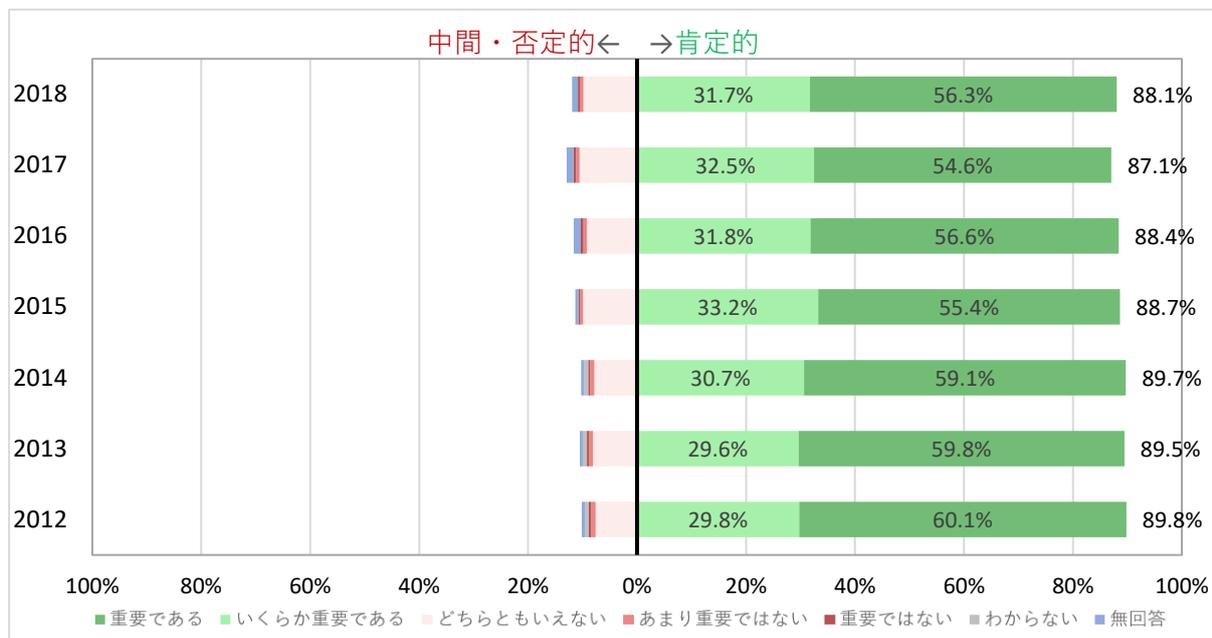


図 3.6 有意義な人間関係を築く（経年推移）

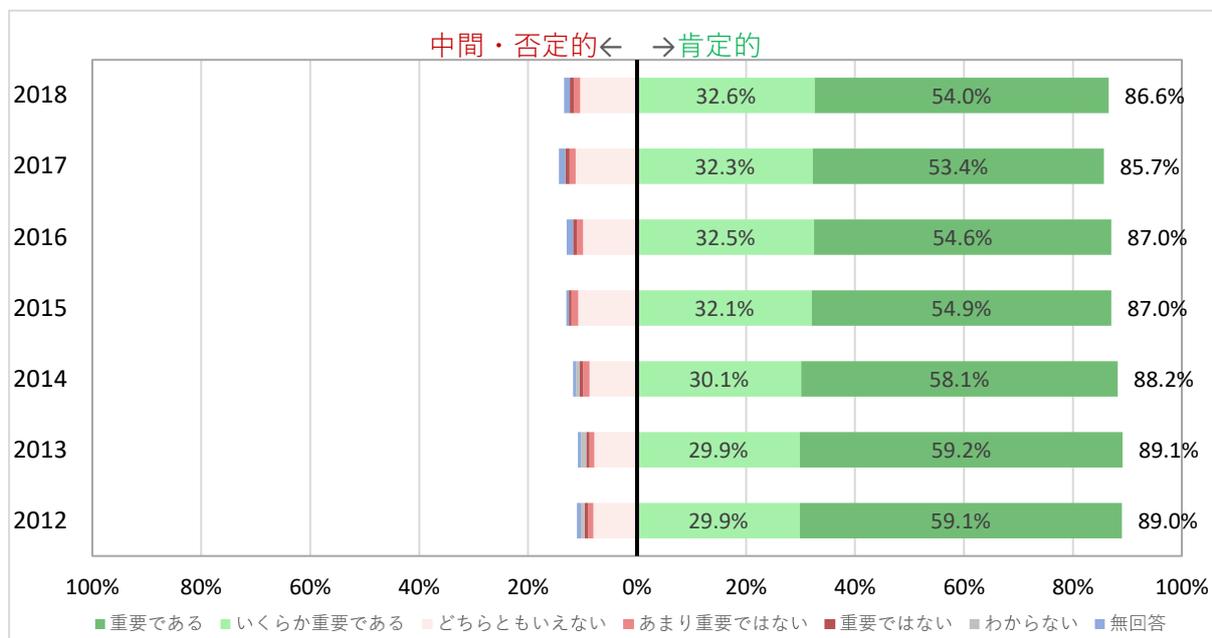


図 3.7 社会人になるまでの時間を楽しむ（経年推移）

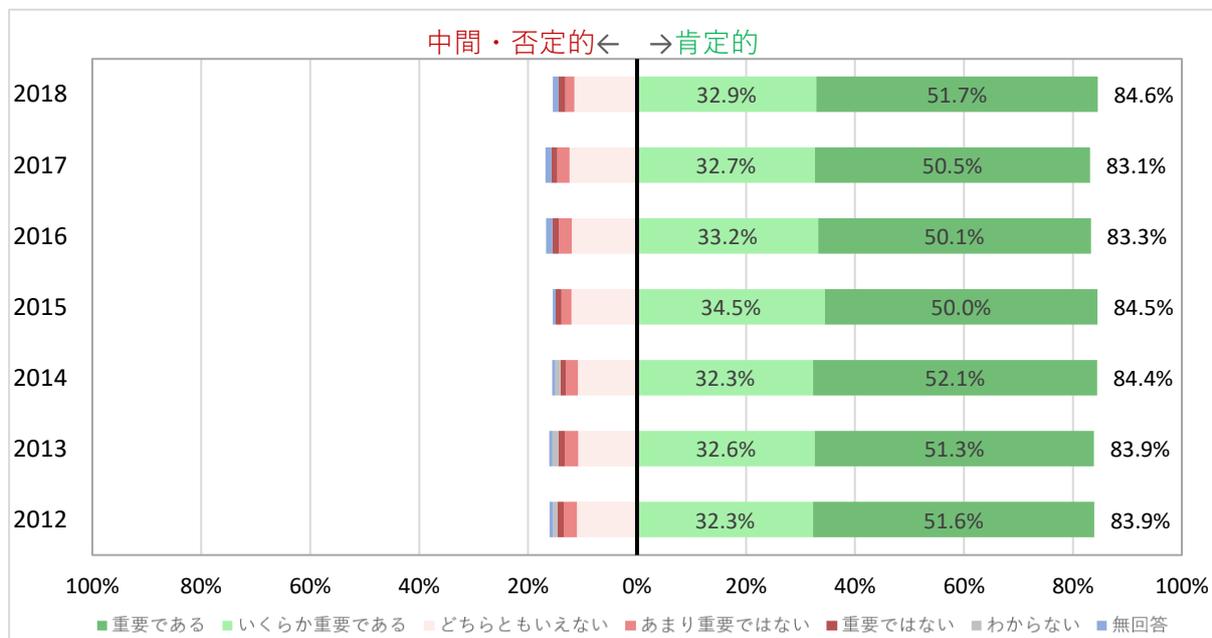
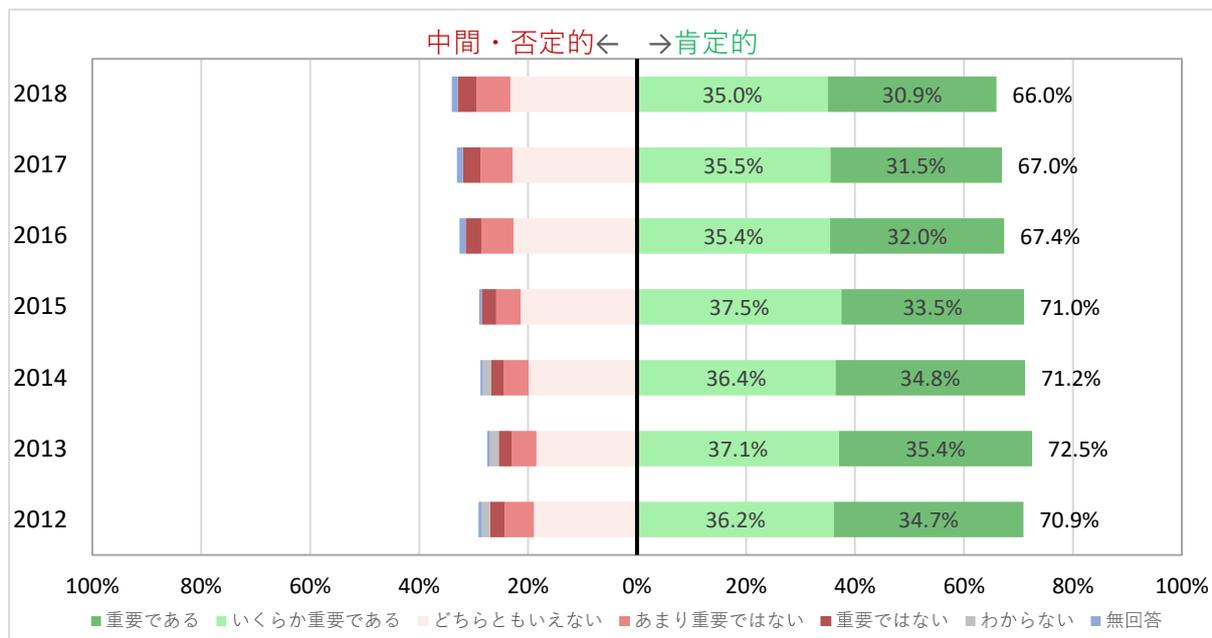


図 3.8 スポーツ・サークル活動に力を入れる（経年推移）

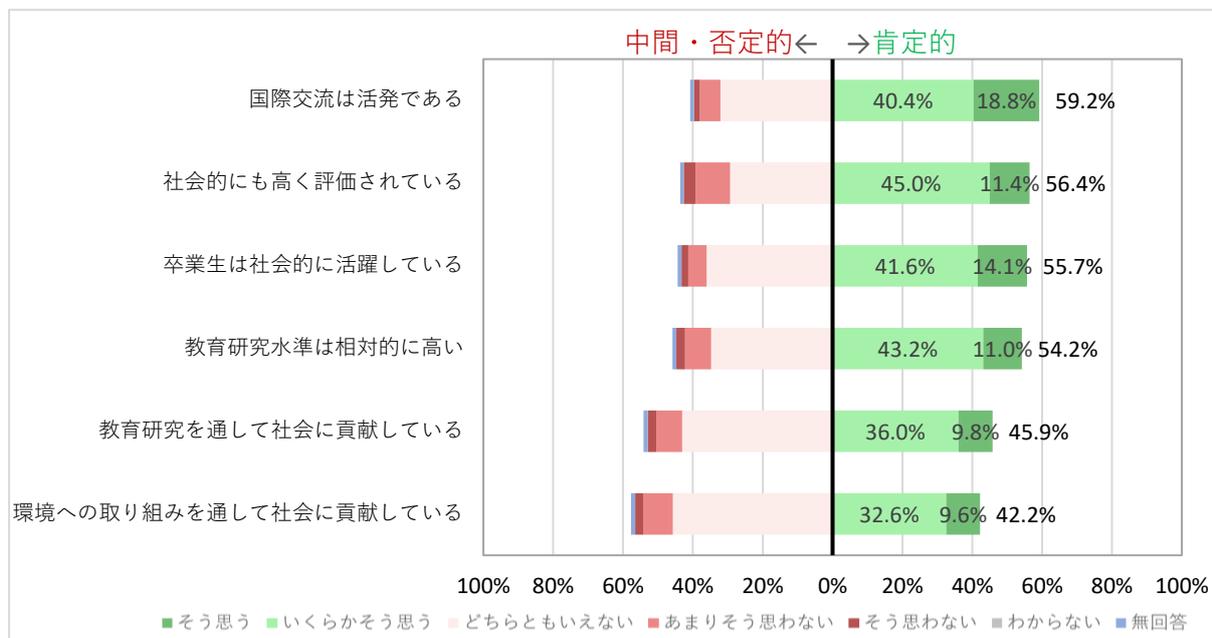


#### 4 法政大学の評価（イメージ）

図 4 は、「法政大学は社会からどのように評価されていますか」の質問に対する回答結果です。①社会的にも高く評価されている、②教育研究水準は相対的に高い、③教育研究を通して社会に貢献している、④国際交流は活発である、⑤環境への取り組みを通して社会に貢献している、⑥卒業生は社会的に活躍している、の 6 項目について質問しました。

2018 年度の肯定的回答（「そう思う」＋「いくらかそう思う」）は、「国際交流は活発である」が 59.2%で最も高く、「社会的にも高く評価されている」「卒業生は社会的に活躍している」「教育研究水準は相対的に高い」が 5 割以上と続いています。

図 4 法政大学の評価(イメージ) (2018 年度)

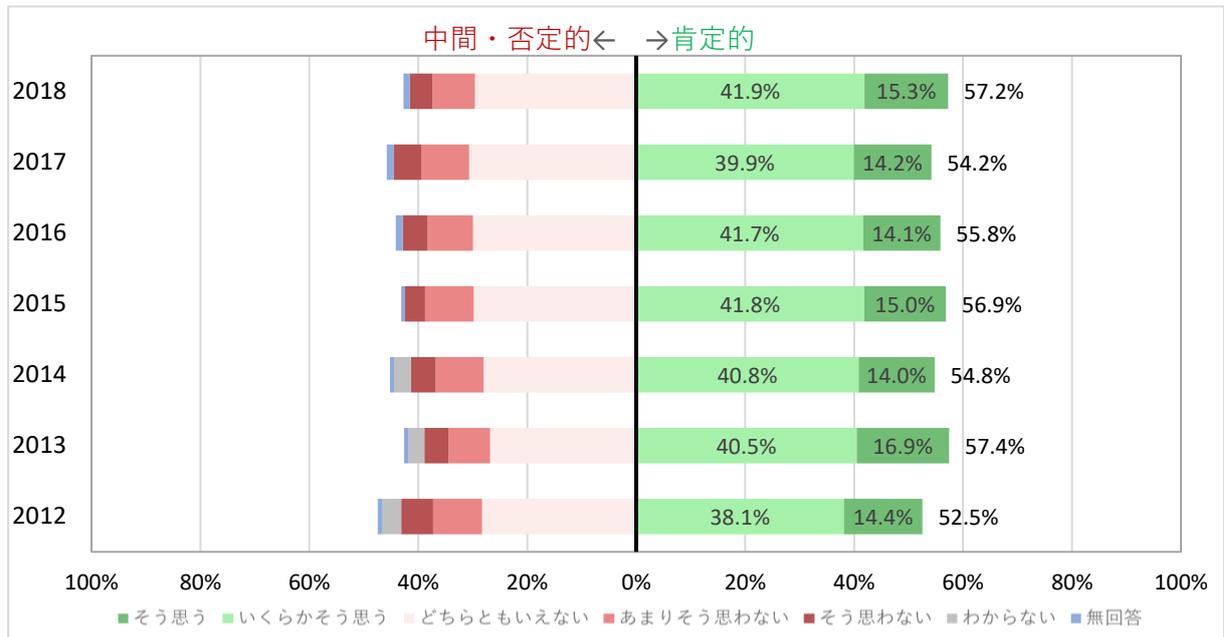


## 5 法政大学を勧めたいと思うか

図5は、「もし身近に四年制大学への進学希望者がいる場合、法政大学を勧めたいと思いますか」の質問に対する回答結果です。

2018年度の肯定的回答（「そう思う」＋「いくらかそう思う」）は、57.2%でした。経年推移を見ると、概ね同程度の水準で推移しています。

図5 法政大学を勧めたいか（経年推移）



以上